

6つの政策目標

「地域の未来」を考え、
新たなまちづくりのために
行動します。

1 地域力の推進

地域の最小単位であり、まちづくりを担っている町内会・自治会を支援し、協働の施策展開を推進します。また、何をやるにも「人」が大事。地域を継ぎ、未来の横手を背負って立つ人材を育成するための環境整備に努めます。



2 若者が帰ってこられる環境づくり

あらゆる分野での雇用確保・強化に努め、若い人が「一度外に出ても帰ってこられる」環境づくりに取り組みます。



3 行政サービスのたゆまぬ変革

市民にとって役所は「役に立つ所」であるべきです。市民の心に寄り添うために変革し続ける行政サービスを進めます。



4 応援人口の力で地域活性化

市内外の「横手ファン」、いわゆる応援人口の活動を官民連携で推進し、地域活性化を目指します。

5 防災力の強化

「防災士」の資格を生かし、頻発する災害に対応するための提言を行い、危機管理を強化します。

6 暮らしを守る医療・福祉体制の充実

地域医療・福祉は住民の暮らしや生命を守る根幹です。安全・安心の生活を支援する体制や政策の充実を図ります。

基本姿勢

●さらなる議会改革を進めます。

議会改革にゴールはありません。審査の充実と政策提言力の向上に努めます。「市民にわかりやすい議会」の実現に向けて、通年議会の導入を推進します。そして、子どもたちが憧れる職業の一つとして政治家を挙げていただけるよう、信頼される議会を目指します。

●「自治体経営」の視点から市の事業をチェックします。

「自治体を経営する」という視点に立ち、血税で行われる市の事業をビジョン・目標・市民参加等、あらゆる面からチェックし、監視機能を高めます。

●市政運営には是々非々で臨みます。

二元代表制である地方議会に与党も野党もありません。「アクセルとブレーキ」の考えのもと、市政運営にはこれからも是々非々を貫きます。